



大分トリニータ

## コーヒー豆の販売で障がいの有る方の就労支援 1/2

障がいの有る方の就労を支援されている合同会社スペシャルサポート様、福祉事業所様と一緒に、障がいの有る方の就労支援を目的としたコーヒー豆の販売を行いました。取り組みを行う事で、どちらかが一方的に支援を受けるのではなく、互いに支え合う仕組みを構築しました。



活動場所 昭和电工ドーム大分、大分県内



協働者

企業、NPO

協働者名

合同会社SPECIAL SUPPORT、福士事業所



協働者の声 合同会社SPECIAL SUPPORT／代表取締役 藤井 契 氏



支援を一方通行で終わらせないシステムの構築を目指しました。クラブ、福祉事業所、弊社の3つの組織で支えあい障がいのある方たちの生活の質の向上に寄与しています。これまで支援を受けることが多かった障がいのある方たちが、地域のプロチームを支えるという新たな取り組みが広がるよう、私たちはシャレンを応援します！



活動詳細情報

[公式サイト](#)

カテゴリー(SDGs)／取り組みテーマ





大分トリニータ

コーヒー豆の販売で障がいの有る方の就労支援 2/2

## Story

合同会社スペシャルサポート様と福祉事業所様との協同で、障がい者の就労支援を目的としてコーヒー豆の販売を行いました。

2者は以前より障がい者の就労支援を行っており、今回大分トリニータと一緒に就労支援として何か出来ないかとの相談を受けました。

現在の課題として挙がったのが「障がい者の出来る仕事が少ない」「賃金が低い」などでした。様々な協議をした結果、大分トリニータのロゴが入ったパッケージに入れたコーヒー豆を販売する事で、障がいの有る方の支援に繋がる事が分かりました。



具体的な支援の内容としては、コーヒー豆の焙煎・袋詰・発送などの作業を福祉事業所で行うことで、障がい者の方が出来る仕事が増えるという事。販路が増える事で、売上が増え結果的に労働者の賃金を支える事が出来るという事でした。

チームとしては、従来のインターネット販売だけでなく、ホームゲーム時の試合会場での先着1,000名様への試供品の提供の実施や試合会場での販売、SNSでの継続的な告知や第2弾としてコーヒー キャニスターの販売を行う事で、多くの方に今回の取組や、障がい者の労働環境の現状について知つて頂けるように勤めました。

売上金については、障がい者の方の賃金と、一部を大分トリニータの強化費とさせていただきました。結果的に多くの方に今回の活動を知つていただき、またコーヒー豆もサポーターの方に好評で継続して購入して頂けるようになりました。

単純な就労支援やチームへのスポンサー度だけでなく、互いが支え合うシステムが出来上がり、今後も継続して活動が出来る内容となりました。

